

今期定例会の開会以来、議員の皆様におかれましては、連日、御審議いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は、増加傾向にあります。

京都府といたしましても、この冬の感染拡大も想定し、検査・診療体制をはじめ医療提供体制の確保等の備えを進めているところでありますが、府民の皆様には、改めて、正しいマスクの着用・こまめな手洗い・換気等の基本的な感染対策を徹底いただくとともに、ワクチンの早期接種の検討をお願い申し上げます。

また、エネルギーや食料品等の価格の上昇が暮らしや事業活動に大きな影響を及ぼしていることを踏まえ、国において「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に係る補正予算が成立したところであり、本府においても速やかに経済対策を実施し、府内の社会経済情勢の回復に全力を挙げて取り組んでまいりたいと考えておりますので、府議会の皆様にも、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

それでは、今回追加提案させていただいております議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

まず、第17号議案から第26号議案につきましては、去る10月19日に行われま

した京都府人事委員会からの「職員の給与等に関する報告及び勧告」を踏まえ、民間の給与、国及び他の地方公共団体の職員の給与等との均衡を考慮して、職員の給与改定等を実施することとし、これに要する経費15億 1,600 万円の補正及び関係条例の改正を行おうとするものであります。

次に、第27号議案及び第28号議案につきましては、国の経済対策の効果を早期に発現させるため、府民の安心・安全対策に取り組むほか、全国旅行支援を実施するために必要な予算を編成したものであります。

具体的には、府内市町村が妊産婦等に対し10万円相当のクーポン・現金等を支給する取組みや、伴走型相談支援体制を構築する取組みを支援いたします。

あわせて、子どもの安全を守るため、幼稚園等に対し送迎バスへの安全装置の設置を支援いたします。

また、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を活用した道路整備や治水対策等を推進するほか、府内観光の需要回復を促進するため、全都道府県からの旅行者を対象とする年明け以降の旅行への割引支援等の予算額を増額いたします。

以上、一般会計予算で233億 3,400万円、事業会計で5億円の追加補正をそれぞれ行おうとするものであります。

御議決いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。